

第4回新生東京女子医科大学のための諮問委員会要録

日時：令和6年9月14日（土）午前8時から午後0時10分

議題1 経過報告

・教授会への通知（理事長候補者の推薦関連）と理事長の人材要件を中神学長代行および宮田教授会当番幹事宛に渡したこと、諮問委員会から理事会宛の要請書について、理事会で検討し、来週の諮問委員会に回答予定である旨報告があった。

・9月13日文部科学省訪問について報告があった。当初予定していた10月上旬の報告書提出時期について、しっかり審議したものを提出するよう要請され、もし10月上旬に間に合わない場合は、書面で、間に合わない旨を報告するよう要請があったことを報告。

議題2 選任内規(案)に対する修正意見とその対応

・理事・監事・評議員選任内規（案）及び学長選任内規（案）については、各会議体（両学部の教授会、准講会、事務局等連絡会）から内規(案)に対する意見が多数提出されたこと、理解不足からくる意見もあること、今ではなく、新理事会が寄付行為の改定をする際に検討すべき意見もあること、一方で、選考委員の人数配分に関する意見等については何らかの形で反映させる方向で検討することとした。

・内規について、来週早々に最終案をまとめ、各会議体に再度説明した上で、9月20日(金)理事会に諮るスケジュールを進める予定であるとの報告があった。

・理事等選考委員会、学長選考委員会、病院長選考委員会に選考委員として参加する諮問委員を決めた。

議題3 理事・監事・評議員の学外候補者について

・理事(長)候補者、監事候補者について意見交換、次回以降も継続審議。評議員候補者については審議を次回へ先送りにした。

議題4 病院長選任内規、本院病院長の理事選任の是非について

・3病院長の病院長選任内規(改定案)について議論、それを反映した改定案を理事会審議を経て次回最終化することとした。

・本院病院長が理事となることは必要と判断し、諮問委員会が推薦できる学識者枠を一つ空けておき、新しい本院病院長が選任された段階で理事に追加する方向で選考委員会に提言することとした。

議題5 タスクフォース進捗状況について

・タスクフォース第1小委員会（ガバナンスと内部統制）および第2小委員会（ステークホルダー対応）について、各委員長よりそれぞれ進捗状況について報告があった。各タスクフ

オースは、現理事退任までの間にできるだけ検討を深めること、各取組をいつまでにやるかの時間軸を明確にすること等の諮問委員会からの意見を踏まえ、各小委員会で検討し、再度報告することになった。

議題6 ステークホルダーとの対話

- ・9月10日の職員説明会で出された意見への対応について検討した。
- ・その中で、教授会オブザーバー参加要望については、教授会以外のステークホルダーとのバランス等の観点から、これをお断わりし、一方、これまでオブザーバーとして常時出席していた石黒理事（諮問委員会担当理事）については、諮問委員会が要請した場合を除き、出席しないこととすること、また、教授会の意見を確実に正確に諮問委員会に伝えるために、石黒理事あてだけではなく諮問委員会会務にもccをして同時に送る対応を取ることを教授会側に依頼することとした。
- ・イントラ(女子医大再生プロジェクト)にこれまで寄せられたすべての意見が紹介された。これらの意見に対して諮問委員会としてどのようにフィードバックをするかについて来週中に検討することとした。
- ・今後も様々なステークホルダーとの対話については可能な限り行っていくこととした。

次回：9月21日（土）の予定。

以 上